

ツウーロイ大学で開講式

高度外国人材育成コース30人

アース建設
コンサルタント

アース建設コンサルタント(株) (濱村浩司代表取締役、本社・宮崎市出来島29-7) は、ベトナム

社会主義共和国に現地法人を先月設立していたが、ベトナム農業地域開発省傘下の国家大学であるTUY LOY・ツウーロイ大学(4年制大学)と9日に「高度外国人材育成コース開講式」をTUY LOY大学



ホーチミンキャンパスにて行った写真。両者は今年8月31日に高

度外国人材育成、技術移転などの業務提携契約を締結しており、開講式には在ホーチミン日本国河上総領事、ジェットロホーチミン事務所滝本所長をはじめ、ベトナム各大学の学長など関係各社が参加し盛大に執り行われた。

同コースでは、TUY LOY大学在学学生及び同大学修了者の学生ら30人が日本語と日本の建設技術を約半年間学び、卒業後は日本国内の建設企業へ技術者(技術ビザ)としての就職を目指す。

アース建設コンサルタントは3年前よりベトナム建設省傘下国立ホーチミン市建設短期大学と提携して高度人材育成を

行っている。同社が派遣する日本の技術者が実技実習を中心に高度な技術・技能を教育。仮設、型枠、支保工に特化した人材を養成、現場の即戦力となる人材育成を目指している。既に60人以上の卒業生が日本企業で就職しており、地域別では九州が6割、関東・関西が4割としている。

濱村代表は「日越の架け橋となる高度外国人材を雇用する事で、企業のグローバル化が進んでいく事を期待している」と両国の発展に建設の立場から貢献したいと話す。

問合せは、同社・電話0985-27-2721番、担当・長友氏まで。